

平成21年度日本農業気象学会東北支部大会開催案内

- 1 開催日 2009年11月7日(土)～8日(日)
- 2 会場 秋田県立大学秋田キャンパス
〒010-0195 秋田市下新城野字街道端西 241-438
<http://www.akita-pu.ac.jp/>

3 内容

1 1月7日(土)

13:30～14:00 役員会

14:00～17:00 シンポジウム

「温暖化する東北でめざす作物生産の安定と向上」

(1) 東北における作物生産力の向上に向けて

荒川市郎 (福島県農業総合センター)

これまでの多収事例の解析等から見えてくる多収要因や東北の気象メリットをレビューするとともに、温暖化する東北における生産力向上に向けた今後の研究方向について展望する。

(2) 気候モデルデータの紹介－東北の気候特徴をの具体的イメージを示す

シナリオとして

菅野洋光 (東北農研センター)

コメント「温暖化予測の不確定性」

渡邊 明 (福島大学)

現在、東北地方対象に使用できる気候モデルデータを紹介する。また、気候モデルを使うにあたっての基礎的知識・留意点についてコメントする。

(3) 東北における温暖化関連研究の紹介

「青森県におけるリンゴ栽培の温暖化対策」

今村 友彦 (青森県産業技術センターりんご研究所)

「近年の気候変動に対応した大豆の安定・多収栽培」

松波寿典 (秋田県農林水産技術センター農業試験場)

このような中で、県はどのような取り組みにより、高温による生産力低下を防止しようとしているのか、あるいは温室効果ガス発生を低減しようとしているのか、紹介・問題提起する。

(4) 総合討論

鮫島良次 (東北農研センター)

気候変動下における安定・多収に向けて、今後進めるべき研究を考える。

18:00～ 情報交換会

8日(日)

9:00～11:30 一般研究発表

11:30～12:00 総会

4 情報交換会

会費 5000 円程度、場所は未定（参加申込者には追ってお知らせします）

5 宿泊場所

特に斡旋等行いませんので、ウェブ等で各自ご予約下さい。

6 交通手段

秋田県立大学 HP をご参照下さい。

http://www.akita-pu.ac.jp/access/acs_aki.htm

7. 参加・発表申し込みについて

以下の申込内容を、e-mail で大会事務局宛お知らせ下さい。プログラム等は追って e-mail でお知らせします。〆切は 10 月 16 日（金）といたします。インターネット環境が使えない方は、以下の内容を郵送もしくはファックスにてお送り下さい(様式自由)。また、後日、講演要旨を別途、作成して頂く計画です。これは、発表申込者に別途案内させて頂く予定です。

-----大会参加申込内容（10月16日（金）締切）-----

氏 名：

所 属：

連絡先：

e-mail：

参加内容

7日シンポジウム：○か×

情報交換会：○か×

8日研究発表：○か×

-----研究発表申込内容（10月16日（金）締切）-----

氏名(複数の場合は、発表者に*マークを付ける)：

所 属：

研究発表題目：

研究発表時間は、発表数によりますが、おおむね 15 分程度を予定しております。

申込送付先：〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4 農研機構東北農業研究センター
やませ気象変動研究チーム内 日本農業気象学会東北支部事務局 菅野宛
TEL:019-643-3408 FAX:019-641-9296 e-mail:kanno@affrc.go.jp